



2020年1月27日

各 位

会 社 名 イ ワ キ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 岩 城 慶 太 郎
(コード番号 8095 東証第1部)
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 部 長 瀬 戸 口 智
(TEL. 03-3279-0481)

株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2020年1月24日付の取締役会において、武州製薬株式会社（以下「武州製薬」といいます。）が保有するスペラファーマ株式会社（本社：大阪府大阪市 代表取締役 吉岡 敏夫、以下「スペラファーマ」といいます。）の全株式を取得し、スペラファーマを完全子会社とすることを決議し、武州製薬との間で株式譲渡契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

当社グループのファインケミカル事業部及び医薬事業部では、主に医薬品について、医薬品原料・医薬品の製造から販売までを行っています。これらの事業部は、当社が薬種問屋として創業して以来、当社グループの成長を担う中心領域であり、医薬原料の製造・流通及び医薬製品の製造・流通機能をグループ内に併せ持つ特性を生かし、原料の選定から最終製品の提供までを「策揃え」で提供しております。足許では、これまでの自社製造ありきの考え方から、「研究開発型」のビジネスモデルの転換を標榜し、さらなる事業の拡大に向けて他社との提携や M&A による非連続的な成長の可能性を幅広く検討しておりました。

スペラファーマは日本国内で唯一の統合型 CMC (Chemistry, Manufacturing and Control) 研究受託企業であり、医薬品の研究開発から商用化までのあらゆるステージでハイレベルな CMC ソリューションを提供しております。スペラファーマは、国内大手製薬企業出身の研究者・技術者による卓越した技術力を基盤としており、CMC 事業において突出した強みを有しております。当社は、スペラファーマが、今後も CMC 研究受託領域において継続した事業拡大及び成長を達成することが可能であるものと確信しております。

今般の当社によるスペラファーマの完全子会社化を通じて、当社グループの中長期ビジョンでも掲げております通り、当社グループが「策揃え」企業としての地位を確立する観点から、CMC 研究受託業務の強化を図り、医薬品開発の初期段階から申請に至る各プロセスにおける取引先のニーズに応えるハイレベルなソリューションを提供することのできる体制を目指してまいります。

2. 異動する子会社（スペラファーマ株式会社）の概要

(1) 名 称	スペラファーマ株式会社	
(2) 所 在 地	大阪府大阪市淀川区十三本町二丁目 17 番 85 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉岡 敏夫	
(4) 事 業 内 容	医薬品の CMC 研究開発及び製造の受託事業	
(5) 資 本 金	310 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2017 年 4 月 20 日	
(7) 大株主及び持株比率	武州製薬株式会社 (100%)	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
(9) 当該会社の直近 2 年間の経営成績及び財政状況 (注 1)		
決算期	2018 年 3 月期 (注 2)	2019 年 3 月期
純 資 産	733 百万円	1,232 百万円
総 資 産	2,596 百万円	3,193 百万円
一 株 当 たり 純 資 産	91,638 円 65 銭	154,089 円 96 銭
売 上 高	4,089 百万円	6,378 百万円
営 業 利 益	442 百万円	622 百万円
経 営 利 益	514 百万円	687 百万円
当 期 純 利 益	351 百万円	499 百万円
一 株 当 たり 当 期 純 利 益	43,950 円 46 銭	62,451 円 31 銭
一 株 当 たり 配 当 金	-円	-円

(注 1) 設立より 3 年間を経過していないため経営成績及び財政状況は直近 2 年間の開示としております。

(注 2) 2017 年 7 月 1 日より事業を開始したため、2018 年 3 月期については 2017 年 7 月から 2018 年 3 月までの 9 ヶ月間のみを対象とした決算の数値となっております。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	武州製薬株式会社	
(2) 所 在 地	埼玉県川越市大字竹野 1 番地	
(3) 代表者の役職・氏名	取締役会長 兼 代表取締役社長 岡田 哲一	
(4) 事 業 内 容	医薬品・治験薬の受託製造	
(5) 資 本 金	1,000 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	1998 年 8 月 3 日	
(7) 純 資 産	13,199 百万円	
(8) 総 資 産	36,090 百万円	
(9) 大株主及び持株比率	武州製薬ホールディングス株式会社 (100%)	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	当社から当該会社へ医薬品原料等に係る取引実績があります。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権の所有割合：0%)
(2) 取得株式数	8,000株 (議決権の数：8,000個)
(3) 取得価額	約60億円
(4) 異動後の所有株式数	8,000株 (議決権の数：8,000個) (議決権の所有割合：100%)

(注) 取得価額につきましては、第三者機関が試算した株式価値評価を参考に、当社取締役会において公正かつ妥当であると判断し、決定しております。なお、取得価額は株式譲渡実行時までに行われる価格調整の考慮後の概算額となります。また、弁護士報酬等の専門家への報酬及び株式取得に当たり必要な手数料等が発生予定ではありますが、その額は未定であり、上記価額には含まれておりません。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2020年1月24日
(2) 契約締結日	2020年1月24日
(3) 株式譲渡実行日	2020年3月(予定)

6. 今後の見通し

本件による2020年11月期の当社連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、今後業績予想に重要な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以上